

第4会場●2F 自由研修室

■司 会／石川 順雄 広島県尾道市教育委員会生涯学習課 派遣社会教育主事
西山香代子 山口県生涯学習グループ「やまぐちネットワークエコー」 事務局長

1 地域連携によるプレイパークの創設とコミュニティづくり 10:45～11:10

新道 欣也（熊本市） 龍田プレイパーク実行委員会 副委員長

中学校区をエリアとし、地域の“交流の森”を目ざしている。学校、PTA、NPO等が参加したネットワーク組織を立ち上げ、新しいコミュニティの形成を子どものプレイパークづくりを通して実現している。子ども自身による冒険遊び場づくり、「森の中のコンサート」、中学校の総合的学習の実施等多様な展開が見られるようになっている。

2 鹿町町教育ネットワーク(学社融合)推進事業 11:10～11:35

ー地域ぐるみで育てよう「タフな鹿町っ子」ー

池田 利夫（長崎県鹿町町） 鹿町町教育委員会 派遣社会教育主事

学社融合の手段を用い、学校・子どもたちに関わることによって、子育てネットワーク構築、生涯学習の推進、地域全体の教育力の向上を目指している。「学社融合推進委員会」は地域のあらゆる教育関係団体を網羅している。主な事業は、学校支援ボランティア派遣事業、教職員の支援による公民館講座と学校の融合事業、サポートティーチャーの導入、地域ふれあいギャラリーの創設、情報誌「しかまちネット」の発行等…みんなで楽しみながら実践中。

3 地域が創造した体験活動舞台「プレーパーク千鳥園」の理念とプロセス 11:35～12:00

ー子どもの声が地域をつなぐー

松崎 正（島根県益田市） プレーパーク千鳥園 主宰者

ゲストティーチャーの体験の中から子どもの自然体験の欠損を痛感し、休耕田を活用したプレーパークの設立に着手し、地域の方々の協力を得て月1回のプレーパークでの活動が続いている。現在、地域のボランティア20名に加えて、高校生のプレーリーダーを得て、ものづくり、地域づくりの拠点に育ちつつある。平成17年度からは放課後の開放も企画中である。

4 総括討論 12:00～12:30